

# 『～愛する心があれば誰でも心を開く～』

## 第18回 愛天愛人愛国セミナー

船橋教会 講師：浅川勇男先生 2013年1月31日

### ○新規向けセミナー

1/31(木)、船橋教会1000名拡大記念大会として、浅川先生をお迎えし、第18回愛天愛人愛国セミナーが盛大に開催されました。VIP28名を含む250名の方が参加されました。李殷徳会長の激励と希望の挨拶があり、また浅川先生の講演はとても楽しく、わかりやすく、書写に対しての姿勢を整えてくださいました。

4ヶ月で奇跡的に1000名自叙伝書写会員を突破し、再復帰、家族、小学生など、あらゆる人たちが書写を始め、復興しています。記念にお饅頭が参加者全員に配布されました。船橋教会では、伝道教育理念を、「愛天愛人愛国の家庭生活」と明確にしています。そして「笑顔、よい言葉、掃除」を徹底しています。教会全体が見違える様にきれいになり、食口が明るく輝いています。聖歌隊も、愛天愛人愛国の歌を礼拝で讃美しています。



李殷徳会長

### 講演テーマ「愛する心があれば誰でも心を開く」

☆どうしたら幸せになれるのか

例外なく私たちは幸せを求めています。すべてが幸せになるためのものなのです。しかし何故幸せになれないのでしょうか。自動的に『幸せ』という駅には行きません。

文先生は幸せへの向き合い方を教えて下さっています。心が通じ合うことが大切なのです。



李觀東共同会長

### <文先生の教え～心を開く3つの秘訣>

- 1、相手の幸せを思いやる心  
思いやり、愛を感じると人は心を開くようになっている。  
利用しようとするのを感じると警戒、反発する。
- 2、相手を尊敬する心  
下からものを言う。上から言われると心を閉ざす。  
尊く扱ってくれていると感じると人は心を開く。  
天を仰ぎみる心、神様に仕えるように人に仕える心が必要。  
見下されると心を閉じてしまう。
- 3、笑顔で頭を下げる。  
笑顔が相手の心を開かせる。人間にはみな至らない部分がある。  
それに気づいて頭を下げる。人はいつも朝顔を洗うとき頭を下げて洗う。  
それは今日も人に素直に謝ろうと言う決意である。

☆白いはかない紙は私の心。自叙伝心の書写を通して、心変わらない文先生の魂を自分の心に移植していきましょう！

